



軽費 / 特養 / 高齢者在宅サービスセンター / サービス付き高齢者向け住宅 / ケアハウス / グループホーム / 小規模多機能 / 看護小規模多機能

No. 370号
2025年(令和7年)
1月

〒190-0022 東京都立川市錦町6-28-15 TEL 042-527-0031(代) FAX. 527-2646
発行人：旭 博之 編集：広報委員会
ホームページ：http://www.shisei.or.jp/ Eメール：shisei-home@shisei.or.jp



Shisei Senior Service Center



明けましておめでとーございませう



社会福祉法人至誠学園立川
至誠ホーム

ホーム長 旭 博之

皆様にはつつがなく新年をお迎えのこととお慶び申し上げます。

振り返りますと、昨年は後半になって、色々な「選挙」に驚かされたり、考えさせられた年になりました。

解散からの「超速」衆議院議員選挙、「圧勝」の結末となったアメリカ大統領選挙、「びっくり」した兵庫県知事選挙、それぞれに色々と大きく話題になりました。

至誠ホームでは、ぐずぐずと続くコロナの影響を受け、経営は引き続き低迷したものの、年間の季節行事は一通り開催し何とか格好を整えた年でした。

さて、新しい年はどんな年になるのでしょうか。今年の干支は、十干の2番目と十二支の6番目を組み合わせた乙巳(きのとみ)です。「乙」には植物が成長し広がっていきような意味があり、周囲との調和を保ち目標に向かう力を表すそうです。「巳」は蛇を表しますが、古来より豊穰や金運を司る神様として祀られることもあり、神聖な生き物として知られています。

生命力が強く脱皮によって傷をなくすところから「医療・治療・再生」のシンボルともされています。巳年生まれの人には蛇のように辛抱強く、粘り強い性格と

言われ同時に知恵や洞察力に優れているともいわれます。蛇皮の財布や、蛇の抜け殻を財布に入れて持ち歩くと金運がよくなるといった話は定番です。

総じて、2025年、乙巳の年は成長と結実の時期になる年と考えられるそうです。年内にはこれまでの努力や辛抱が結果として成果を得られることに期待がかかります。

しかし成果を手にする時期は「人に寄りけり」のようです。つまりすぐに結果が出ずとも焦らず粘り強く取り組むことが肝心なのだそうです。自身のペースを崩さず、確実に前進することで、最終的には成果、望む結果にたどり着くことができます、ものの本にありました。

迎えた新年には国内では「安定した政治」「生活」に脱皮し、また国際的には各地でつづく「戦争」の終結と「平和」の結実を心から願うところです。

併せて、至誠ホームにはここ数年來の厳しい経営環境からの「脱皮」と、同様に続けてきた経営努力と苦しい我慢が何とか「結実」することを祈願する次第です。

本年も何卒よろしくお願い申し上げます。

<至誠ホーム諸事業>

至誠ホーム

至誠特別養護老人ホーム

至誠ホームキートン(特養)

至誠ホームアウリンコ(特養)

至誠ホームミンナ

(世代交流・多機能複合・包括型ホーム)

至誠ホームオン二

(特養・看護多機能ホーム)

至誠和光ホーム(軽費)

至誠ホームスオミ(ケアハウス・GH)

至誠ソーシャルワークセンター

至誠コミケアセンター

至誠キートンスケアセンター

至誠柏ケアセンター

至誠国分寺ケアセンター

至誠ホーム調布若葉ケアセンター

至誠ホーム調布柴崎ケアセンター

その他 地域包括支援センター

居宅介護支援・訪問介護・

サービス付き高齢者向け住宅・

付属診療所 等

(本部) 〒190-0022
東京都立川市錦町六-二十八-十五
電話 (042) 527-0031



2025年 新年の抱負

明けましておめでとうございます

立川錦ブロック



ブロック長
吉上恵子

昨年は行事や面会、ボランティア活動等がよりコロナ禍前に近づくことができました。今後も感染症予防対策に注力しつつ、さらに深まりを持たせていきたいと存じます。

さて、介護人材のことで特筆しておきたいことは、フォーリンスタッフ3名を正職員登用できたということです。至誠特養で2名、アウリン

コで1名、見事に介護福祉士国家試験に合格し、至誠ホームの採用試験を経てのことです。このことは、地元立川市からの初任者研修・実務者研修受講に係るご支援（今年度より、介護福祉士国家試験受験に係る費用まで拡大）も大きな後ろ盾になってのことと考えますと同時に、後にどんどん続いて欲しいと期待が膨らみます。

人材確保、物価高騰など厳しい課題が山積する中ですが、関係者の皆様にご理解やご支援を賜りながら、地域社会に貢献できるよう努めて参ります。

本年も何卒宜しくお願い申し上げます。

多摩川ブロック



ブロック長
中川謙夫

多摩川ブロックにとつての昨年は、活気が戻ってきた年であったと言えます。

立川地区ではオンニまつりに始まり納涼大会、至誠まつりといった行事が開催でき、利用者ご家族、地域の皆様がお互いに直接顔を合わせ参加できたことは大きな喜びとなりました。

調布地区では本格的にボランティア活動が再開し、グループホームとデイサービスが、地域との交流を通じて利用者がより充実した時間を過ごせるようになりました。

2025年も活気ある一年となるよう、職員一同日々努めて参ります。今年の干支である巳（蛇）は、金運や生命力、不老長寿などと関連し、縁起の良い生き物とされています。社会全体が物価高や人手不足に直面している中で、安定し、活気ある事業運営が、利用者皆様の生命力や長寿へとつながる事を心から願います。

本年もどうぞよろしくお願い申し上げます。

キートスブロック



ブロック長
大友正樹

早いもので、2000年4月の介護保険制度のスタートと同時に開設されたキートスは、今年25周年の年を迎えました。

この間の制度の変遷、人材確保難、諸物価の高騰、コロナ禍などといった大きな変化の波に揉まれながらも、当ホームが今日まで事業を展

開して来られたのは、ひとえに関係する皆様、地域の皆様のご理解、ご支援の賜物と心より感謝いたしております。

次なる四半世紀に向けて新たな歩を踏み出し、これからも地域の福祉に貢献できるよう、気持ちも新たに努めて参る所存です。

本年もどうぞよろしくお願い申し上げます。



国分寺ブロック



ブロック長
諏訪 逸

昨年は新型コロナウイルスの影響もほぼなく、8月にはフルサイズとはなりませんでしたが、多くのご入居者・ご利用者・ご家族の皆さんとともに納涼祭を開催し、賑やかで楽しいひと時を過ごすことができました。また、フロア単位で近隣への外出活動を再開するなど、ようやくコロナ禍以前の日常が戻ってきた印象

です。今年巳年です。蛇は不老長寿や強い生命力につながる縁起の良い動物と捉えられ、脱皮をすることから「復活と再生」のシンボルとも言われています。

介護の世界は恒常的な人手不足により経営・運営ともに厳しい状況です。ことなく、引き続きご入居者・ご利用者・ご家族皆様の潤いのある生活が末永く続くよう、ブロック職員一同尽力して参ります。

皆様にとつて素晴らしい年になりますように。本年もどうぞよろしくお願い申し上げます。



2024年の出来事

◆新型コロナウイルス感染症が5類になり1年、まだ感染症もおさまっているわけはありませんが、感染症対策を行いながら、行事を従来に近い形で行うようになりました。

●6月8日「感謝のつどい」が開催されました。快晴のなか、関係者の方々に感謝の気持ちをお伝えすることができました。

●7月・8月「納涼大会・夏祭り」地域の方の参加までには至りませんでした。各地で開催しました。

●10月19日「至誠祭り・チョコっとバザー」5年ぶりに3事業部合同で至誠まつりを開催しました。

◆5月より、至誠アクティブセンターが、至誠ホーム錦地区地域貢献事業「足の健康サークル」として生まれ変わりました。

◆7月に、初めてフォーリンスタッフ（外国人介護士）3人（介護福祉士）が正職員に登用されました。



橋本富美子相談役逝去



至誠学舎
立川至誠
ホーム相談
役であった
橋本富
美子さんが

2024年8月17日に逝去されました。
103歳でした。

橋本富美子さんは、1921年に至誠学舎創設者の稲永久一郎氏の四女として生まれ、終戦後第4代理事長・初代至誠ホーム長の橋本良市さんとともに高齢者福祉に尽力されました。

1951年に養護老人ホーム、1963年に軽費老人ホームを開設し、至誠ホームの礎を築きました。その後も特別養護老人ホームの開設や在宅サービスの充実に貢献され、長く軽費老人ホームの園長を務められました。

稲永久一郎氏の「まことの心のはたらきは人の心をうごかし天に通ず」という言葉に表れている創設者の理念や使命感を受け継ぎ、高齢者福祉事業に取り



橋本富美子さんの著書

組むかたわら、民生委員や国際ソロプチミストという女性と子供の生活支援に寄与するボランティア組織にも携わっておられました。

晩年は長女の前和光ホーム（軽費老人ホーム）園長春山順子さんのお世話を受け、至誠ホームアウリンコのショートステイなどを利用され、感謝の内にその生涯を終えられました。

（写真左：1992年勲六等瑞宝章受章夫の良市さんと記念写真）

手動式入浴リフト設置費用助成の御礼

至誠キートンホーム
園長 大友正樹

この度、社会福祉法人東京都共同募金会様より、「NHK歳末たすけあい」による寄付金の配分を受けて、2階Bユニットの浴室に入浴リフトを設置しました。

このユニットの浴室には構造上他のユニットに設置しているタイプのリフトが設置できず、別のタイプのリフトを備えてありましたが、老朽化と使いづらさからほとんど稼働していない状況がありました。

今回のリフトの設置により、ご入居者の皆様がより安心して快適に入浴できるようになりました。また、操作方法が簡便になり、安定感も増したことから、職員の手間や心身の負担も大幅に減らすことができ、ご入居者も職員も大変喜んでおります。

大切に使用させて頂きます。心より御礼を申し上げます。





「至誠祭り・チョコッコとバザー」の

お礼とご報告

高齢事業部実行委員会リーダー

至誠和光ホーム 土方 充世

グパイプと阿波踊りは、スオミとアウリンコの前からけやき広場に向かって練り歩きをしてくださいました。

バグパイプは、初めて見る方も多く興味津々で説明を聞いていました。阿波踊りも、華やかでお祭りを盛り上げてくださいました。

お店は、保育園を運営している保育事業部が、各保育園で園児さんたちが食べている手作りのお菓子を販売。お麩で作ったラスク、クッキーなどがありました。

児童事業本部は、GAPさんの衣類販売や至誠学園後援会・アフターケア事業富良野Project・ボーイスカウト・ガールスカウト・障害センターによるグッズや苗木の販売がありました。つ高齡事業部は、チョコッコとバザー・手作り作品の販売・ライヤさんのお店・お楽しみバザーくじ・足の健康サークル(フットケア) 明治安田生命の健康測定を行いました。

法人の合同行事なので、たくさんのお店が並び、お子さんが楽しめるバルーンアートや食工房707さんによる各種飲

食コーナーもありました。

お楽しみバザーくじは、外れくじがないので毎回好評いただいております。今年度は景品にダイソンの掃除機や、ホテルのランチ券・羽布団などがありました。合同ならではのお子さんから高齢者の方まで楽しんでいただけたのではないかと思います。

今回も、多くの業者の方々にご寄贈やご寄付をいただき無事に開催することができました。この場をお借りして感謝申し上げます。

ご協力・ご協賛いただいた企業・団体の皆様

(株)朝雅 ボーイスカウト立川第四団
日本ガールスカウト東京連盟158団
アフターケア事業富良野Project



(主催) (一社) リーチ奨学育英会 至誠学園後援会 (株)三井住友銀行 至誠ホーム後援会 形如式典(有) (株)多摩健康企画 (株)増田禎二商店 (株)多摩電業 こまちや東京アメニクス(株) ドコモショップ昭島モリタウン店 パワーメディアカル(株) 富士フイルムビジネスイノベーション(株) 芙蓉オートリース(株) 第一興商多摩支店 営業開発課 (株)NK S能力開発センター (株)日本共同システム (株)折安 (株)住研工業 (株)テクノコーポレーション (株)ニフス (有)リハビリサービス アビリティーズ・ケアネット(株) 飯沼電気(株) 伊藤産業(有) (株)開成 (株)ワークスワークス クン・プロダクト一級建築士事務所 (株)サンエー電化 西武信用金庫立川南口支店 立川観光自動車(株) 多摩信用金庫 錦町支店 東京厚生信用組合 日本給食設備(株) (社)福 東京リハビリ協会 (有)SK商事 ホシザキ東京(株)多摩支店 東京海上日動火災保険(株) 明治安田生命 保険相互会社立川支社立川駅前営業部 明治安田保険相互会社八王子支社日野高幡営業所 国立市手作りボランティアセンター 憩の園在日協力会 榎本調剤薬局 キリンビバレッジ(株) (有)食工房707 吾妻米店 井上畜産(株) 柏木商事(株) タカナシ販売(株)東京西営業所 (有)田口魚店 東京中央食品(株) 東西青果(有) 日本食研(株) (株)星野商店 (株)増田屋 (株)マルミ屋 三上鯉節店 メイトーフードサービス(株) (株)渡辺製麺 Yショップ 柳澤店



新年のご挨拶

至誠ホーム後援会

会長 梅田 春生



皆様、明けましておめでとうございます。

昨年は新型コロナウイルスの影響もありましたが、感謝の集いも開かれ至誠祭りも再開できました。段々と活動の幅が広がっております。5月にはキートスホームの悠遊倶楽部総会(家族会)、9月には至誠特別養護老人ホームと和光ホームの合同の家族会幹事会にも参加し、後援会のご案内をしてきました。また、昨年は後援会発足50周年のお祝いの年でしたが、本年度に何か記念になる事を考えております。

至誠ホームでは、入居率を上げる努力をされていますが、日本人の職員が集まらず大変苦労されていて、外国人スタッフ(フォールリンスタッフ)が頼りです。現在は82名になり、そのうち介護福祉士合格者も10名程になりました。昨年もお願いをしました。友人知人等、お知り合いに声を掛けて頂き、それと同時に後援会の会員増強もよろしくお願い申し上げます。

後援会コーナー

後援会費納入者ご芳名

誠に有難うございました。厚くお礼申し上げます。令和6年9月1日〜令和6年11月30日
(敬称略・順不同)
鈴木幹男 美容室かぐや姫代表取締役根岸邦夫 前田金属工業(株)代表取締役社長前田聡一郎 鷺沢美美 坂 幹子 市川敏夫 清本昌邦 荒川 陽一郎 以上8名

後援会加入のお願い

皆様方の温かいご支援とご協力をお願い申し上げます。お申し込みは下記事務所へ

至誠ホーム事務局	立川市錦町 6-28-15	TEL. 042-527-0031
至誠ホームキートス	立川市幸町 4-14-1	TEL. 042-538-2323
至誠ホームミンナ	国分寺市並木町 3-12-2	TEL. 042-300-3700

会費 2,000円以上
会長 梅田 春生

《振込口座》 ゆうちょ銀行
口座番号： 00120-9-32523
口座名： 高齢者総合福祉施設至誠ホーム後援会



至誠ホーム
オンブズマン

テルグエ!



お手紙コーナーを

ご存知ですか?

至誠ホームでは、皆様のご意見・ご要望をお待ちしております。

苦情や要望を伝えたいとお考えの方は、至誠ホームの各施設内に設置してある「お手紙コーナー」(ポスト)や利用者相談委員会専用電話をご利用下さい。直接職員にお声かけいただいても結構です。

お手紙コーナーは週1度確認し、対応を検討したうえで所属の施設長より回答させて頂いております。また、その回答は施設の掲示板にて皆様の見える場所に公開しております。

利用者相談委員会は、年に2回開催している第三者委員による専門委員会です。本年度最初の委員会を9月24日に開催いたしました。苦情一件について、その対応についての報告と検討が行われました。

頂戴したご意見は真摯に受け止め、ホームにとつての貴重なご意見として承ります。また、お申し出される方のご意向を最大限尊重し、個人情報保護や第

三者委員への報告を望まない場合などにも柔軟に対応させていただいております。今後も皆様とよりコミュニケーションを深め、信頼の関係づくりに努めてまいりたいと考えております。ご理解とご協力のほど何卒よろしくお願い申し上げます。

至誠ホームのサービスに関するご意見・ご要望・苦情の窓口

〒190-0022
立川市錦町6-28-15
至誠ホーム「利用者相談委員会」
専用電話 042(527)0374
FAX 042(527)2646



テルグエはフィンランド語で「健全」を意味しています。

2024年度ボランティア受入
福祉学習協力状況

令和6年9月～令和6年11月 ※GH：グループホーム

2024年度至誠ホーム利用者状況

施設名	事業名	一般V	V体験	計	累計
至誠特別養護老人ホーム	特 養	78	0	78	203
至誠ホームアウリンコ	特 養	213	0	213	428
	通所介護	14	0	14	31
生活アクティビティ		0	0	0	15
至誠和光ホーム	軽費老人ホーム	24	0	24	66
至誠ホームスオミ	ケアハウス	12	0	12	47
	G H	0	0	0	0
至誠コミュニティセンター	いこいの場	0	0	0	0
至誠調布若葉ケアセンター	通所介護	25	0	25	33
	G H	0	0	0	0
至誠ホームニオ	特 養	49	0	49	105
	ショート	0	0	0	0
	看護小規模多機能	0	0	0	0
至誠ホームスオミ	特 養	327	0	327	832
	通所介護	67	0	67	156
至誠柏ヶ家センター	通所介護	52	0	52	133
至誠ホームナミ	小規模多機能 介護住宅	140	0	140	375
	特 養	26	0	26	59
至誠国分寺ケアセンター	G H	9	0	9	12
	通所介護	20	0	20	50
計		1,056	0	1,056	2,545

事業内容	9月	10月	11月	累計	
自主事業	ふれあい夕ごはん事業	201	198	215	1,720
	利用者数	19	21	20	157
	保養ステイ事業（和光）	0	5	9	73
	保養ステイ事業（スオミ）	6	11	4	52
	足の健康サークル（至誠アクティブセンター）	9	19	25	96
短期入所生活介護	至誠ホームアウリンコ	288	341	357	2,805
	至誠ホームキートス	462	457	441	3,596
	至誠ホームオンニ	39	49	42	319
通所介護	至誠ホームアウリンコ	601	631	628	5,007
	至誠ホーム調布若葉ケアセンター	498	551	557	4,396
	至誠キートスケアセンター	965	1,056	986	7,701
	至誠柏ヶ家センター	623	636	678	4,963
	至誠国分寺ケアセンター	543	615	546	4,465
訪問介護	至誠コミュニケーションセンター	581	651	602	5,274
	至誠キートスケアセンター	519.0	576.5	548.0	4,472.5
小規模多機能	至誠ホームミナ	666	699	640	5,280
	至誠ホームオンニ	300	310	360	2,562

※入居施設定員

至誠特別養護老人ホーム96名、至誠ホームアウリンコ129名、至誠ホームキートス70名、
至誠ホームミナ小規模特養29名、至誠和光ホーム50名、至誠ホームスオミ・ケアハウス50名、
至誠ホームスオミ・グループホーム9名、調布若葉ケアセンターグループホーム18名、
至誠ホームミナグループホーム18名

※サービス付き高齢者向け住宅せせらぎ15戸 サービス付き高齢者向け住宅フラット「楽」7戸

※訪問介護は提供時間

※利用延日数

ホーム日誌

2024年9月1日～2024年11月30日
 CH…ケアハウス、GH…グループホーム
 錦…錦地区 至…至誠特養、ア…アウリンコ
 多…多摩川ブロック、和…和光ホーム、ス…スオミ
 調…調布地区、オ…オンニ、キ…キートスブロック
 国…国分寺ブロック

9月

6金 ウイズアスパルティイ(ス)

8日 長寿を祝う会(キ)

12日 給食委員会(和)

13金 長寿を祝う会(至特・ア・和・オ)

14土 至誠ホーム家族会総会(至特・和)

16月 長寿を祝う会(ミ)

18水 秋の彼岸会

19木 和光会役員会(和)

24火 利用者相談委員会

25水 和光集会(和)／理事会

10月 給食委員会(和)

16水 フロア懇談会(和)／監事監査

19土 至誠祭り・チョコッとバザー

21月 もしび法話会(至特)

11月 至誠ホーム創設者橋本良市先生法要

7木 給食委員会(和)

11月 後援会役員会

14木 和光会役員会(和)

17日 立川市総合防災訓練

20水 和光集会(和)

※新型コロナウイルス感染症対策のため、一部中止・延期となっている行事があります。

感謝録

温かい御支援・御協力を下さいました方々に厚く御礼申し上げます。(敬称略)
 2024年9月1日～2024年11月30日

①金員の部

下東玲子 濱崎裕子 清水富男 清水真理子
 須崎昭平 桃野幸子 鈴木幹男 大家一英
 美容室かぐや姫代表取締役根岸邦夫 永井治美
 前田金属工業(株)代表取締役社長前田聡一郎
 田村聡 小野千代 橋本正明 春山順子
 原智子 鷲沢美美 坂幹子 細井忠雄
 やきとり九番工藤彰久 工藤洋子 故小松滋様遺族

小松一 赤迫きよ 安本善衛 安本サヨ子
 (株)サンプロス代表取締役馬場弘行 メディナケア(株)
 (株)住研工業 稲永勝行 箕川敏子 森 幹雄
 岩木礼子 (有)食工房707 飯沼睦子 市川敏夫
 杉原メリ子 保谷正幸 44件(延151件)

②物品の部

(株)原経営総合センター「ふくろう会」事務局
 末木洋子 阿部昭一 ASA立川・国立店長杉原
 正洋 宗教法人真如苑 春山順子 (株)ホリプロ
 (社)福 東京都社会福祉協議会東京善意銀行

③ボランティア

(1)一般ボランティア(錦地区)

立川市 朝倉眞佐子 荒井百合子 井上京子
 牛山喜文 及川悦子 鬼澤浩行 加藤洋子
 木村千世子 小松万壽子 境田美夏 佐藤美智子
 鈴木幸子 田中由紀子 寺島英子 蛭川文子
 野村哈爾美 平田道子 福井悦子 水野美鈴
 山田ハル江 岩下正人 小山英雄 西山寛子

(2)野市

目黒美知子 山口あつ子
 沼尻 哲 山崎はる枝 山根浩子 渡部敏明

(3)国分寺市

遠藤由紀子 藤川忠博 延341名

(4)他市

ともしび法話会

(5)立川市

一般ボランティア(コムホーム) なし
 一般ボランティア(オンニ) 延49名

(6)他市

一般ボランティア(キートス) 延49名

(7)立川市

青木融子 池田三郎 大川由美子 浅川恵子
 加賀晴子 菊池正勝 金須礼子 佐藤純一
 佐藤民江 澤田照代 高杉勝美 高橋明子
 高橋陽子 高橋好弘 高橋和子 田中美智子
 鶴巻清子 寺本一俊 寺本房義 中澤京子
 中野庸夫 中村さと子 中村良一 成瀬彰子
 布目雅之 野中けい子 原 静江 平田國子
 蛭田妙子 星 喜美子 本間秋子 本間和吉
 松本恵美 溝口礼子 宮坂一栄 森生愛子
 山崎健一 渡辺佳子 野ばら 勝倉ナホミ 神宮路久枝



- 宮崎葉子 山本佳子
- 〔他市〕 櫻井千佳子 高野信子 田久保妙子
- 林 幸子 肥田木雅子 横川澄子 延394名
- 一般ボランティア(柏センター)
- 〔立川市〕 小林好子 黒田直子 高橋明子 延113名
- 篠田紀子 宮田政江
- 一般ボランティア(ミンナ)
- 〔国分寺市〕 ティオーケー音楽事務所 Power Chorus 国分寺UNIVO おはなしの園(ン) 栗原克徳 熊崎 弘 大澤早智子 國井洋子 小倉 諭 生島絹枝 大木みち 本田シゲミ 丸山秀雄 延175名
- 一般ボランティア(もとまち)
- 〔国分寺市〕 国際文化理美容専門学校 (他市) 菅野彰子 延20名
- 一般ボランティア(調布若葉)
- 柿沼玲子 木村宏子 増田信子 宮崎雅代 桑原慶子 松田憲治 延7名
- 一般ボランティア(調布柴崎) なし
- 〔2〕 ボランティア体験 (ミンナ) 西村幸也 延3名
- 〔錦〕 キートス(柏センター) (もとまち) (調布若葉) なし

福祉学習協力

2024年9月1日～11月30日

- 〔1〕 実習研修
 - ◎社会福祉士
 - 大原学園(23日)／桜美林大学(1日)／大妻女子大学(13日)／法政大学(23日)／日本社会事業大学(2名、46日)／武蔵野大学(23日)／明星大学(23日)
 - ◎介護福祉士
 - 大原学園(2名、30日)／東京Y.M.C.A医療福祉専門学校(5日) 計10名 延164日
 - 〔2〕 体験学習
 - ◎教員免許取得のための介護等体験
 - 国立音楽大学(2名、10日)／一橋大学(2名、10日)／女子美術大学(5日)／帝京平成大学(5日)／東京女子体育大学(8名、40日)／国際基督教大学(5日)／帝京大学(2名、10日) 計17名 延85日
 - 〔3〕 見学・視察 なし

※新型コロナウイルス感染症対策のため、見学等の入を制限しています。



文化祭が開催されました

錦町文化祭

立川錦ブロック 生活リハビリ

桂 みさ

秋と言えば「栗」、「運動会」そして「錦町文化祭」です。昨年も10月19日、20日の2日間に渡り立川市錦学習館にて錦町文化祭が開催されました。

錦町文化祭には至誠特養・アウリンコ・オンニ・アウリンコデイホーム・和光ホームの利用者のみなさんの作品を毎年出展させて頂いています。コロナ禍で書道活動など中止になった活動もありましたが、少しずつ活動も再開し、昨年も110点以上の手工芸作品や書道を出展しました。

至誠特養・至誠ホームアウリンコには趣味活動という活動があります。刺し子・縫い物・編み物・季節の工作や塗り



絵など趣味活動に参加されている利用者さん一人一人に合った作業を行っています。趣味活動の最大イベントである錦町文化祭は地域の方々やご家族など多くの方々に作品を見て頂く機会ですので、出展を楽しみにされている利用者さんも多く、8月頃より仕上げ作業に熱心に取り組みられています。

昨年は「読売新聞に掲載された110歳の利用者さんの作品はどれですか?」と作品を楽しみにされていた地域の方々もいらつしゃいました。また「この編み物はどのように作るのですか?」と質問を受けるなど多くの方に声をかけられました。作品見学されている地域の方々もみなさんニコニコで作品をご覧になっており、また来年も笑顔あふれる作品を出展できたらと思っています。

幸町地区文化祭

至誠キートスデイホーム 木原知恵

10月26日・27日、幸町地区文化会主催の「幸町地区文化祭」が開催され、キートスデイホームと特養の利用者が趣味活動で制作した作品の展示を行いました。

初夏になると「そろそろかな」「何を作ろうかな」と、陶芸・エコクラフト・

書道に参加される皆様、普段以上に真摯に作品作りに取り組みられる姿が見られます。今年から始まった工作チームの「つむぎの会」の作品も加わり、紙で作ったカバンや置物、特養からは、ランプシェードやちぎり絵などの楽しいペーパーアートも、所狭しと並びました。



デイホームの秋をモチーフにした共同作品「ロールピクチャー」は、「皆で協力して一生懸命に作った作品を地域の人たちに見て頂けるなんて、こんな素晴らしいことはない。皆で頑張りましょう」とリーダーシップとって下さる方もいて、それぞれ得意な作業を分担をしながら、おしゃべりも楽しみながらの作業です。出展上がった時には「きれいだね」と思わず歓声が上がりました。

今年は近年では一番多い参加・出品数となり、デイホーム47名、82作品。特養の書道・工作・共同作品は、22名、37作品となりました。幸町地区の小学生、中学生の作品ともども力作ぞろい、見に来て下さった方に作り方を聞かれるなど、充実した展示会となりました。



高齢期を元気に過ごす!! 専門職からポイント!

『食べる』とは?③



言語聴覚士 笈川 梢

前回は食べ物を噛んでまとめる準備期についてお伝えしましたが、今回は噛んだ食べ物を喉へ送り込む(口腔期)についてお伝えします。

③食べ物の塊(食塊)を喉へ送り込む(口腔期)

ここでは飲み込む為に口の中から喉の奥へ食べ物を送るという動作をします。ごつくんと飲み込む一歩手前までと言ったほうが分かり易いでしょうか。

この時に重要になるのが舌・唇・頬です。この3つを上手く組み合わせて動かすことで、喉の奥に食べ物を送り込みます。特に舌は重要です。

麻痺や舌がん等で舌の一部を切ってしまう、口や舌を十分に動かせないと、食べ物を喉の奥

に送り込めなくなり、そのため嚥下反射が起こりにくくなり、いつまでも食べ物が口の中に残ったり、呼吸をしたときに、気道に食べ物が入り込み、誤嚥につながる可能性があります。

対策の一つとしては、舌のトレーニング等の口腔体操があります。

歯科医師会や東京都・各市区町村など様々な機関でいろいろな口腔体操を提供しています。無理なく毎日・毎食前に継続してできる体操を見つけてください。

継続して行うことが大切です!



地域包括支援センター「コーナー」

立川市北部中さいわい地域包括支援センター	042(538) 2339
立川市にしき福祉相談センター	042(527) 0321
国分寺地域包括支援センターもともち	042(401) 0035
国分寺地域包括支援センターなみき	042(300) 3702
国分寺地域包括支援センターほんだ	042(300) 2339
調布市地域包括支援センター至誠しほさき	042(488) 1300

「かしのわの地区協議会」と「防災訓練」



芳村 光守

調布市は、地域力を高めるために「地区協議会」の設立・運営を推進し、支援しています。

地区協議会は、小学校区をコミュニティエリアとして、地域で活動する地域住民や各種団体の横のつながりを通じて、地域のまちづくりのために自主的に活動するネットワーク組織です。調布市は20の小学校区があり、平成11年から設立が始まり、現在18地区で活動を展開しています。活動内容は、防災や防犯などの地域課題を地域の皆で考えながら解決に取り組むものです。

調布市地域包括支援センター至誠しほさきエリアには、2つの小学校区があり、1カ所は平成16年に設立されましたが、もう1カ所は諸事情で設立に至りませんでした。

令和4年に、台風による水害が心配されるなど地域防災の課題に対して「地区協議会」の立ち上げの気運が高まり、至誠しほさき包括も運よく意見交換会から参加することができました。市や社

協はもろんのこと、小学校、自治会、民生・児童委員、健全育成、PTA、おやじの会、消防団といった16を超える地域の様々な組織の方々と話し合いを重ねて、令和5年7月に18番目の「かしのわの地区協議会」として設立に至りました。

この地区は、包括の区域再編で令和3年度から至誠しほさきが担当することになったため、自治会や団体などのつながりが薄いエリアで、見守りなどといった包括支援センターの業務遂行にネットワーク機能が弱いところでした。

地区協議会の設立をきっかけに、地域の様々な団体とつながりができ、地域ケア会議や地域の行事に声をかけ合い、参加し合うなど包括の事業展開においても力水となりました。

今年度は、地区協議会設立のきっかけとなった「防災」を地域に広げるために、第1回目のイベントとして11月4日に「防災訓練」を実施しました。起震車による地震体験やAED体験など8カ所の体験ブースや消防団による放水実演など内容の濃い行事となりました。好天候にも恵まれ、子どもや親子連れなど多くの参加があり、無事終えることができました。

今後においては、「かしのわの地区協議会」を通じて得られた関係性を活かして、地域住民に役立つ包括支援センターとなれるよう努めていきたいと思えます。